



糸の花



山形県看護連盟 会長 伊藤 加代子

やわらかな春風に心華やぐ季節となりました。
会員の皆さまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より、看護連盟活動にご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

昨年10月、1992年に制定された「看護師等人材確保に関する法律」に基づき同時に決められた「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本指針」が30年振りに改定されました。基本指針により、看護師確保の促進のみならず、勤務環境改善、看護大学の増大、看護領域の拡大等、看護を取り巻く状況が大きく変化しました。またこの間、少子高齢化の進展や新規感染症の発生、多発する自然災害への対応等、看護ニーズが増大しました。

今回の指針では、今後一層少子化が進む中で、将来にわたって看護職を確保し国民の命と暮らしを守っていくためには、看護の魅力を高め、誇りとやりがいをもって働き続けられるように、処遇の改善や就業環境の改善など広範囲にわたる内容が示されています。

会員の皆さまと一緒に、日本看護連盟・日本看護協会、都道府県看護連盟・都道府県看護協会、組織代表国会議員や地方議員と連携して課題解決に向けて頑張っていきます。

さて、来る6月1日(土)2024年度山形県看護連盟通常総会を山形県看護協会会館にて開催いたします。終了後、看護協会との合同研修会を予定しております。組織内候補予定者の石田まさひろ先生を講師にお迎えし、テーマ「未来につながる看護政策」についてご講演をお願いしております。看護の現状をしっかりと見極め、行動できるようにみんなで学びを深めたいと考えています。皆さまのご参加をお待ちしております。

最後になりますが、皆さまのご健康とご活躍をご祈念申し上げ、今年度も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



フラワー長井線
羽前成田駅の鬱金桜

能登半島地震の被災地を支援するための募金活動 ご協力ありがとうございました。

日本看護連盟が、1月1日に発生した能登半島地震の被災地を支援するために募金活動を実施することになり、山形県看護連盟としての募金活動を行いました。

3月27日までに456,900円の募金が集り、日本看護連盟に送金いたしましたのご報告いたします。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

C O N T E N T S

- ◆ 山形県看護連盟会長あいさつ 1
- ◆ 募金活動へのお礼
- ◆ 2024年度山形県看護連盟通常総会プログラム ...2
- ◆ 2024年度山形県看護連盟スローガン(案)
- ◆ 2024年度山形県看護連盟活動計画(案)3
- ◆ 2024年度山形県看護連盟収支予算(案)
- ◆ 山形県看護協会・山形県看護連盟合同研修会開催案内 ... 4
- ◆ 山形県看護推進議員連盟との意見交換会開催
- ◆ 石田まさひろ講演会及び語る会
- ◆ 青年部だより 5
- ◆ 今後の予定、会員募集、編集後記 6

2024年度山形県看護連盟通常総会 プログラム

日時 2024年6月1日(土) 13:00～15:00

場所 山形県看護協会会館 3階 第1研修室

12:00 受付開始

12:50 オリエンテーション

13:00 開 会

会長挨拶
来賓祝辞
来賓紹介
祝電披露

13:50 議事開始

総会成立宣言
議長団選出
議事録署名人選出

報告事項

報告1 2023年度 山形県看護連盟通常総会報告
報告2 2023年度 日本看護連盟主催会議報告
報告3 2023年度 山形県看護連盟主催会議報告
報告4 2023年度 活動報告
報告5 2023年度 支部活動報告
報告6 2023年度 決算報告及び監査報告

審議事項

第1号議案 2024年度スローガン(案)
第2号議案 2024年度活動計画(案)
第3号議案 2024年度収支予算(案)
第4号議案 2024年度選挙対策(案)
第5号議案 2024年度役員改選(案)

15:00 綱領宣言

看護連盟歌斉唱

閉 会

〈第1号議案〉

2024年度スローガン(案)

「届けよう看護の声を！ 私たちの未来へ」

(提案趣旨)

私たちは、日本看護連盟のスローガン「届けよう看護の声を！ 私たちの未来へ」のもと、47都道府県看護連盟が連携をして活動しています。

これまで看護職は、多様化する看護ニーズに応え、大きな役割を果たしてきましたが、少子高齢化が進行し、「医療」と「生活」の両面の視点をもつ看護職の役割は増大し、社会からますます必要とされています。また、生産年齢人口が急減する2040年を見据えて、昨年10月26日に「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が改定されました。

このことを受け看護職には、多様化する看護ニーズの増大に対応するための取り組みに挑戦することが求められます。また、保健・医療・福祉を支える次世代がやりがいのある魅力的な仕事として選択できるように、キャリアアップの仕組みづくりや働き続けられる環境づくりが重要と考えます。

山形県看護連盟は、山形県看護協会と連携を強化し、県内の看護職の処遇改善を押し進めるとともに、看護現場の挑戦をサポートしていきます。また、連盟活動の理解の輪を広げ、看護職にとってもっと身近な存在となるよう、会員の拡大と力強い組織づくりを目指します。

上記に掲げる「届けよう看護の声を！ 私たちの未来へ」のスローガンのもと、看護政策実現のため声を挙げ続けるとともに、私たちの活動が県民の健康を増進し、元気で活力のある地域づくりに貢献することを目指します。

〈第2号議案〉

2024年度 山形県看護連盟活動計画(案)

日本看護連盟の重点方針

みえる活動、行動する会員、確かな組織づくり

山形県看護連盟の重点目標

1. 組織内候補予定者を応援する会の入会促進
2. 会員の主権者意識を高める
3. 会員拡大と組織活動の強化・活性化

目 標		方 針
I 実 現 力 の 強 化	1 看護職国会議員への支援	1) 第27回参議院議員選挙に向けた活動の推進 2) 看護職国会議員の活動の周知 3) 看護職の主権者意識と投票行動推進 4) 山形県看護協会との連携
	2 看護政策の実現	1) 政策実現力の強化 2) 「現場の声」の把握と改善 3) 日本看護協会の掲げる看護政策を推進
	3 看護を理解する県選出国会議員と地方議員への支援	1) 県選出国会議員との連携強化 2) 地方議員との連携強化
II 組 織 の 拡 大 と 強 化	1 会員拡大の推進	1) 2024年度目標会員数の設定と目標達成 900人 2) 看護協会と連携した会員拡大への取り組み 3) 非会員の入会と退職者の入会継続の促進 4) 「紅の会」会員の入会促進 5) 個人会員の拡大
	2 組織運営の強化	1) 山形県看護連盟規約に基づいた効率的な組織運営 2) 財政等の健全化と適正化 3) 日本看護連盟、北海道・東北ブロック協議会との連携・協働
	3 看護連盟活動の強化充実	1) 組織強化のための役員・委員のスキルアップと研修会開催 2) 自立した会員育成のためのセミナー開催 3) 広報活動の強化・充実
	4 支部活動の充実と活性化	1) 支部組織の強化と円滑な運営 2) 支部活動の活性化と会員のモチベーションアップ
	5 青年部活動の推進	1) 委員会活動の定着 2) 山形県ポリナビの企画・実施 3) 青年部委員のスキルアップ
	6 県看護協会との連携・協働の推進	1) 県看護協会との連携強化
III 福 祉 の 充 実	1 事務局の適正運営	1) 会員登録を適正に管理 2) 財政の適正な管理 3) 職員の適正な管理
	2 福利厚生への対応	1) 規約に基づき対応する
	3 諸問題への対応	1) 会員の安全対策

〈第3号議案〉

2024年度 収支予算(案)

自 2024年4月1日 至 2025年3月31日

(単位:円)

〔収入の部〕	科 目	予算額	摘 要
	1. 会 費	2,775,000	
	2. 助 成 金	7,310,000	
	3. その他の収入	1,000	預金利子
	4. 繰 越 金	940,025	
	収入合計	11,026,025	

〔支出の部〕	科 目	予算額	摘 要
	1. 活 動 費	4,620,000	
	1) 組織活動費	3,800,000	山看連・日看連通常総会、活動費、支部助成金等
	2) 事 業 費	820,000	セミナー、機関紙発行
	2. 経常経費	6,400,000	
	1) 人 件 費	3,700,000	
	2) 光 熱 水 費	250,000	電気、上下水道、ガス
	3) 備品・消耗品費	250,000	コピー料、事務用品、備品等
	4) 事 務 所 費	2,200,000	事務所賃貸料、通信費、リース料等
	3. 予 備 費	6,025	
	支出合計	11,026,025	

山形県看護協会
山形県看護連盟

合同研修会開催案内

(兼 山形県看護連盟看護管理者セミナー)



日時 2024年6月1日(土) 15:15～17:00

場所 山形県看護協会会館 3階 第1研修室

■座長 山形県看護連盟 会長 伊藤 加代子

講演 **「未来につながる看護政策」**

～人口減少時代に突入、発想の転換を!～

講師 参議院議員 **石田 昌宏** 氏

■謝辞 山形県看護協会 会長 若月 裕子

山形県看護推進議員連盟との意見交換会開催

2023年2月4日(月)

山形県看護連盟 会議室

出席者

山形県看護推進議員連盟

会長: 渋間佳寿美 氏、幹事: 加賀 正和 氏・遠藤 和典 氏、
顧問: 伊藤 重成 氏・森田 廣 氏

山形県看護協会

会長: 若月 裕子 氏、常任理事: 田瀬 裕子 氏・後藤 道子 氏・菅野 弘美 氏、
事務局長: 伊藤 義一 氏

山形県看護連盟

会長: 伊藤加代子、副会長: 菅野美喜子・高橋 啓子、幹事長: 大竹 久子

テーマ

1. 専門・認定看護師、特定行為研修修了者の育成・活用状況と処遇について
2. 「現場の声」より: 患者や患者家族からの迷惑行為への対策について

山形県に山形県看護推進議員連盟が誕生し、6年が経過しました。これまで、山形県内の看護実態に合わせ、要望活動や意見交換を行ってきました。今年度は、上記のテーマに沿って、1については看護協会が、2については看護連盟がプレゼンを行いました。山形県の現状と課題を共有し、今後の対応まで広く意見交換ができ、2時間たっぷりの充実した時間となりました。



あいさつを述べる渋間会長



出席者の皆さん

石田まさひろ講演会及び語る会

2023年3月24日(日)

山形県看護協会 第1研修室 参加者: 49名

内容

講演会

「看護と政治」

意見交換

「石田議員を囲んで、看護の未来を語ろう！」

石田議員は、講演会の冒頭「日本全体が大きく変わらなければ未来がない時代、人がいない時代になった。これまでの概念や定義としてきたことを再構築する必要がある」と述べられました。そして、佐渡ヶ島の病院での取り組み事例を紹介しながら「考え方や仕組みづくりについて発想を変えていきましょう」と話されました。

意見交換では、4人の方より質問があり、石田議員より丁寧な回答がありました。

参加者の満足度が高く、初めて石田議員のお話を聞いた若年会員からも、分かりやすく良かったとの声が聞かれました。



青年部だより

出前講座で社会人としての門出をサポート

挨拶する伊藤会長



2月16日(金)

山形市立病院済生館高等看護学院
3年生 29名

3月 1日(金)

三友堂看護専門学校
3年生 32名

看護学生の皆さんと佐藤委員、伊藤会長、大竹幹事長

山形市立病院
済生館
高等看護学院



学生の皆さんと訪問した3人の委員と役員

三友堂看護専門学校
「模擬投票」で
新人指導者を選挙



平田副委員長、佐藤委員、風間委員は模擬候補者に



投票用紙記載台

学生の声

- *看護連盟のことを知ることができた。
- *看護と政治の繋がりを考えたこともなかったが、今日の話で関心が持てた。
- *選挙について、政治について考える機会になった。必ず選挙に行きます。
- *先輩たちの色々な経験や思いを聞いて、自分も頑張ろうと思った。



開票風景

今後の予定



- 2024年 5月14日 (火) 2024年度 第1回 青年部委員会
- 2024年 5月21日 (火) 2024年度 第1回 定例役員会 代議員研修
- 2024年 6月 1日 (土) 2024年度 山形県看護連盟通常総会 (山形県看護協会会館) 山形県看護連盟・山形県看護協会合同研修会
- 2024年 6月12日 (水) 全国青年部代表者会議 (東京)
- 2024年 6月13日 (木) 2024年度 日本看護連盟通常総会 (ザ・プリンスパークタワー東京)
- 2024年 7月 6日 (土) AM 新役員・新支部長オリエンテーション PM 2024年度 第1回合同役員会

会員募集



<http://renmei-yamagata.jp/>

- 正会員 会費 8,000円
- 紅の会会員 会費 2,000円
- 賛助会員 会費 1,000円
- 学生会員 会費 無料

アクセスしてね



連盟会員 801人 紅の会員 0人
賛助会員 0人 2024.3月末

連絡先

山形県看護連盟事務局

〒990-0023 山形市松波4丁目-1-39

TEL 023-633-8153

トピックス TOPICS

草間朋子顧問 (前会長) 第49回 ナイチンゲール記章受賞



お祝い会で高原会長より花束を受ける草間朋子顧問

編集後記

新年度にあたり、皆さまの施設におかれましては、新採を迎え忙しい中にも希望を感じる日々をお過ごしと思います。

機関誌「紅の花」第60号をお読みいただきありがとうございます。

今回は、6月1日(土)開催の通常総会特集号になっております。

山形県看護連盟は、これからも会員の皆さまに、連盟活動がより身近に感じていただけるよう発信していきます。どうぞよろしく願いいたします。

ラジウム温浴器 GTR

お風呂に入れるだけで 手軽にラジウム温浴効果

一日の疲れはその日のうちに!
それが健康維持の秘訣



ゲルマニウム トルマリン ラジウム
GERMANIUM TOURMALINE RADIUM

『天然鉱石』と『特殊セラミックス』の融合

低放射線ホルミシス

ラジウムには 微量の放射線を出す鉱物が含まれています。弱い放射線を微量受けることで細胞が刺激を受け、身体の細胞を活性化させ 毛細血管が拡張、新陳代謝が向上し 免疫力や自然治癒力を高めてくれるのです。

DOUBLE登



Grand Feather グランドフェザー
〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号

資料請求はこちらまで
TEL 0258-33-3208
FAX 0258-33-3210